

令和2年度 新栄地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

新栄地域ケアプラザのエリアは、連合町内会ごとに、「かちだ地区」「新栄早淵地区」「勝田茅ヶ崎地区」「茅ヶ崎南MGGRS地区」があり、それぞれに特徴があります。おおよそ、センター南駅を中心とした新しく開発された地域や、早淵の新興住宅エリアは、15歳未満の年少人口が高い水準を維持しています。一方、「かちだ地区」は65歳以上の割合が約60%であり、平均年齢が63.5歳となっています。一人暮らし高齢者が52%以上居住し、緊急性の高い相談などが多いことから、平成31年より市営勝田団地を対象とした、買い物等ボランティア「おたがいさま会」を立ち上げ支援などし、「地域包括ケアシステム」の強化を目指しています。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域のサロンや集まりに出向き、都筑区版エンディングノート講座を開催します。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	区医師会より派遣されたケアプラザ協力医とともに多職種連携の場(しんちゃんの手)を開催し、地域医療と介護の発展に努めます。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	引き続き仲町台駅徒歩圏内の子育て支援施設を対象に、子育てスタンプラリーを開催します。新設の保育園にも参加協力依頼します。他地区の主任児童委員からも開催希望の声をいただいております。開催の検討をしていきます。また、新栄早淵の公園あそび企画等、支援を継続します。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

令和2年度はコロナ禍に伴う活動自粛が続きました。新しい生活様式の取り入れや、感染予防対策が求められ、試行錯誤の中での事業実施となりました。そして複数の職員異動もあり、従来の職員と力を合わせ、地域関係者の皆様とも円滑に顔の見える関係づくりを意識して取り組みました。また職員の異動はケアプラザに新しい風を通すことにもなり、これまで足を運ばなかった地域行事や団体等へも積極的に足を運び、新たな関係構築につながりました。そして所内においては、横浜市の新様式であるPDCAシートの作成や法人独自のアセスメントシートを用いて行う「CP地域支援会議」を通して、地区ごとの特性について理解を深めるなかで、6職種間の共通認識が図られ、協働の意識が高まりました。

区からのコメント

地域の拠点としてあらゆる世代に向けて丁寧な相談を受け、住民の身近な相談窓口としての機能を果たしています。また、相談内容によってはケアプラザだけに止めるのではなく、関係機関へ繋ぐ事への意識を高く持ち適切な相談へと繋がっています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、地域の活動がストップした中で、生活支援ボランティアの重要性が地域でも認識された1年であったと思います。コロナ禍で活動に迷う地域活動者への声掛けや状況把握を積極的に行い、必要な支援が行われました。また、地域活動一覧等を作成するなど地域資源を分かりやすくまとめ、関係機関へも共有ができています。

日頃からの地域やケアマネジャー等の支援者への情報提供により、地域のインフォーマルサービスの認知度が高まっていると思います。個人の心身の状態に合ったサービス利用ができるよう支援することで、介護保険サービス利用の終了、自立支援に繋げて頂きました。また、介護予防普及強化事業や、そのほかのケアプラザ事業においても、高齢者の社会参加や自立支援に寄与頂きました。元気づくりステーション等、地域の通いの場の再開に向けた支援も一緒に行い、多くのグループが活動を再開することができました。

令和2年度横浜市新栄地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	介護保険サービスを利用する際は、法人作成の「新規依頼表」を使用し事業所の偏りがないよう工夫します。また、ハートページを配布してお客様のご希望に合わせて事業所を選定するように促します。	法人内のサービス向上課から発信される注意喚起を所内での全体会議などにおいて伝達するとともに回覧で情報共有し、他事業所での事故事例も参考に事故防止対策に活かします。個人情報保護や事故防止に関する研修を組み入れ、職場における危機管理の意識を高めます。
実績	お客様のご意見やニーズを第一に考えた上で、「新規依頼票」や「ハートページ」を用い事業所の偏りが生じないようにし、公正・中立を保ちました。	法人内の事故や当地域ケアプラザ内のヒヤリハットを共有し、事故防止に努めましたが、移乗中の滑落事故などが起きてしまいました。今後も情報共有・研修を通じ、事故防止に最善を尽くしていきます。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	・住み慣れた地域でその人らしい生活の継続のためにフォーマル・インフォーマルサービスが適切に利用できるようなケアプラン作成に努めます。 ・委託先の介護支援専門員と連携し情報交換を行いながら自立支援につながるケアマネジメントが行われるよう助言指導に努めます。	・お客様やご家族の希望を大切にし、住み慣れた地域で安心して生活が継続できるように支援していきます。 ・独居・高齢世帯・認知症や障害のある方など在宅生活の継続が難しいケースが増加しています。ケアプラン作成にあたっては、地域包括支援センターや民生・児童委員等の地域の方との連携や情報共有を行い、介護保険サービスだけではなく、様々な介護保険外サービスや地域活動を活用したケアプランを作成していきます。
利用料金・実費負担	該当なし	該当なし
職員体制	保健師等2名(常勤・包括支援センター兼務) 社会福祉士1名(常勤・包括支援センター兼務) 主任介護支援専門員1名(常勤・包括支援センター兼務) 介護支援専門員3名(非常勤専従1名、非常勤兼務2名)	管理者1名(常勤兼務) 介護支援専門員 2名(常勤専従2名) 介護支援専門員2名(非常勤兼務)
契約者数	334名	115名

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	・お客様の“自立”を目標とした支援をします。 ・お客様のニーズに応じていけるよう定期的にアンケート調査を行いサービス改善に努めます。 ・お客様の支援並びにご家族の介護負担軽減を目的とした通所介護事業を行います。 ・職員に対して定期的な研修を行い、サービスの質的向上を図ります。 ・ボランティアの方々との交流を積極的に進めます。 ・デイサービス便り「せきれい」を毎月発行し、お客様のデイサービスでの様子を伝えると共にご家族に向けて各種イベントやお知らせ・情報提供を積極的に行います。	・お客様の支援、ご家族の介護負担軽減を目的とし、個別対応に重点を置いたサービスを実施します。 ・お客様の“自立・安定”を目標とした支援をします。 ・お客様の要望やニーズに応えるため定期的にアンケート調査を行います。 ・お客様の活動性の向上・精神的な安定が図れるよう、機能訓練及び季節感のあるレクリエーションを年間計画に組み入れ実施します。 ・職員に対して定期的な研修を行い、サービスの質的向上を図ります。 ・ボランティアの方々との交流を積極的に進めます。 ・デイサービス便り「せせらぎ」を毎月発行し、お客様のデイサービスでの様子を伝えると共にご家族に向けて各種イベントやお知らせ・情報提供を積極的に行います。	

実施体制	【実施日数】 週 6 日 (日曜日を除く) 【提供時間】 9:30 ~ 16:35 【定員】 35名	【実施日数】 週 6 日 (日曜日を除く) 【提供時間】 9:30 ~ 16:35 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	<ul style="list-style-type: none"> ●1割負担の場合(日) ・(要介護1) 695円・(要介護2)820円 ・(要介護3)951円・(要介護4)1,081円 ・(要介護5)1,212円 ●加算(日) ・個別機能訓練加算60円・入浴介助加算54円・サービス提供体制強化加算(Ⅱ)7円・送迎減算(片道)-51円・介護職員処遇改善加算 1ヶ月のご利用単位数の1000分の59に相当する料金 ・食費負担750円・レクリエーション費 実費 	<ul style="list-style-type: none"> ●1割負担の場合 ・(要介護1)1,076円・(要介護2)1,194円・(要介護3)1,310円・(要介護4)1,428円・(要介護5)1,545円 ●加算(日) ・個別機能訓練加算30円・入浴介助加算55円・サービス提供体制加算(Ⅱ)7円・送迎減算(片道)-52円・介護職員処遇改善加算 1ヶ月のご利用単位数の1000分の104に相当する料金 ・食費負担750円・レクリエーション費 実費 	
職員体制	管理者1名(常勤兼務)、生活相談員4名(常勤兼務)、看護職員7名(非常勤兼務)、介護職員21名(非常勤兼務)、機能訓練指導員7名(非常勤兼務)、運転手5名(非常勤)、調理員6名(非常勤)	管理者1名(常勤兼務)、生活相談員5名(常勤兼務)、看護職員7名(非常勤兼務)、介護職員21名(非常勤兼務)、機能訓練指導員7名(非常勤兼務)、運転手5名(非常勤)、調理員6名(非常勤)	
契約者数等	【延べ利用者数】 6, 120名 【契約者数】 64名	【延べ利用者数】 2,000名 【契約者数】 14名	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「新栄地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,631,871	4,225,208	20,857,079	20,857,079	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	26,800	△ 26,800	
雑入	0	0	0	58	△ 58	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	58	△ 58	
その他	4,400,169		4,400,169		4,400,169	
収入合計	21,032,040	4,225,208	25,257,248	20,883,937	4,373,311	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,313,000	0	11,313,000	12,117,777	△ 804,777	
本俸	11,313,000		11,313,000	7,942,586	3,370,414	
社会保険料			0	1,168,530	△ 1,168,530	
手当計			0	2,745,851	△ 2,745,851	
健康診断費			0	64,434	△ 64,434	
勤労者福祉共済掛金			0	8,125	△ 8,125	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0	183,563	△ 183,563	
その他			0	4,688	△ 4,688	
事務費	1,358,000	0	1,358,000	1,586,137	△ 228,137	
旅費			0	15,988	△ 15,988	
消耗品費	1,358,000		1,358,000	176,028	1,181,972	
会議滞在費			0	0	0	
印刷製本費			0	84,488	△ 84,488	
通信費			0	250,167	△ 250,167	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	62,741	△ 62,741	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	19,090	△ 19,090	
職員等研修費			0	589	△ 589	
振込手数料			0	40,714	△ 40,714	
リース料			0	35,234	△ 35,234	
手数料			0	20,842	△ 20,842	
地域協力費			0	5,000	△ 5,000	
その他			0	875,256	△ 875,256	
事業費	306,000	0	306,000	124,869	181,131	
運営協議会経費	42,000		42,000	6,440	35,560	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	264,000		264,000	118,429	145,571	
その他			0	0	0	
管理費	6,676,000	0	6,676,000	5,144,305	1,531,695	
光熱水費			0	0	0	
清掃費	6,376,000		6,376,000		6,376,000	
機械警備費			0	0	0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0	0	0	
消防設備保守			0	0	0	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	0	0	
共益費			0	0	0	
その他	300,000		300,000	5,144,305	△ 4,844,305	
修繕費	474,000		474,000	5,704,638	△ 5,230,638	予算：指定額
公租公課	905,040	0	905,040	0	905,040	
事業所税			0	0	0	
消費税	905,040		905,040		905,040	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	21,032,040	0	21,032,040	24,677,726	△ 3,645,686	
差引	0	4,225,208	4,225,208	△ 3,793,789	8,018,997	

自主事業費 収入	0	0	0	26,800	△ 26,800	
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	118,429	145,571	
自主事業 収支	△ 264,000	0	△ 264,000	△ 91,629	△ 950,348	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	△ 64,434	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

**令和2年度「新栄地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,108,000		29,108,000	29,073,823	34,177	横浜市より
指定管理料【介護予防】	151,000		151,000	154,000	△ 3,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,789,000		5,789,000	5,795,000	△ 6,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	1,450	△ 1,450	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			2,035,000		2,035,000	
雑入	0	0	0	8,058	△ 8,058	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0	8,058	△ 8,058	
その他	2,035,000		2,035,000		2,035,000	
収入合計	37,083,000	0	37,083,000	35,032,331	2,050,669	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,689,000	0	32,689,000	31,355,284	1,333,716	
本俸	32,689,000		32,689,000	17,715,595	14,973,405	
社会保険料			0	4,088,723	△ 4,088,723	
手当計			0	8,711,656	△ 8,711,656	
健康診断費			0	50,936	△ 50,936	
勤労者福祉共済掛金			0	34,625	△ 34,625	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0	750,937	△ 750,937	
その他			0	2,812	△ 2,812	
事務費	1,303,000	0	1,303,000	1,595,403	△ 292,403	
旅費			0	24,541	△ 24,541	
消耗品費	1,303,000		1,303,000	134,733	1,168,267	
会議賄い費			0	0	0	
印刷製本費			0	74,240	△ 74,240	
通信費			0	255,703	△ 255,703	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	62,741	△ 62,741	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	19,090	△ 19,090	
職員等研修費			0	11,866	△ 11,866	
振込手数料			0	40,720	△ 40,720	
リース料			0	31,700	△ 31,700	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	25,000	△ 25,000	
その他			0	915,069	△ 915,069	
事業費	1,190,000	0	1,190,000	360,554	829,446	
協力医	630,000		630,000	252,000	378,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	3,515	96,485	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000	44,389	106,611	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000	60,650	248,350	予算：指定額
その他			0		0	
管理費	1,775,000	0	1,775,000	1,369,790	405,210	
光熱水費			0		0	
清掃費	1,775,000		1,775,000		1,775,000	
機械警備費			0		0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他			0	1,369,790	△ 1,369,790	
修繕費	126,000	0	126,000	126,000	0	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	37,083,000	0	37,083,000	34,807,031	2,275,969	
差引	0	0	0	225,300	△ 225,300	

自主事業費 収入	0	0	0	1,450	△ 1,450	
自主事業費 支出	560,000	0	560,000	108,554	451,446	
自主事業 収支	△ 560,000	0	△ 560,000	△ 107,104	△ 452,896	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:新栄地域ケアプラザ

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	17,518	18,835	-1,317	29,722	23,817	5,905	75,863	63,690	12,173	31,677	31,162	515
	その他	0		-348	732	1,067	-335	0	0	0	1,854	3,466	-1,612
	介護予防ケアマネジメント費			0			0			0			0
	事業・負担金収入			0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他		348	-348	732	1,067	-335			0	1,854	3,466	-1,612
収入合計(A)		17,518	18,835	-1,317	30,454	24,884	5,570	75,863	63,690	12,173	33,531	34,628	-1,097
支出	人件費	5,093	4,330	763	27,307	22,422	4,885	52,530	54,010	-1,480	22,549	23,318	-769
	事務費	9,631	11,648	-2,017	2,374	2,609	-235	7,672	11,248	-3,576	2,502	3,765	-1,263
	事業費	0	34	-34	42	171	-129	8,915	8,126	789	2,984	2,920	64
	管理費			0			0			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	259	217	42	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0	61	22	39			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0	198	195	3			0
支出合計(B)		14,724	16,012	-1,288	29,723	25,202	4,521	69,376	73,601	-4,225	28,035	30,003	-1,968
収支(A)-(B)		2,794	2,823	-29	731	-318	1,049	6,487	-9,911	16,398	5,496	4,625	871

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1：地域活動交流事業
- 2：地域包括支援センター運営事業
- 3：生活支援体制整備事業
- 4：共催（1と2）
- 5：共催（1と3）
- 6：共催（2と3）
- 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
- 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者
- 2：障害児・者
- 3：養育者及び乳幼児
- 4：子ども・青少年
- 5：地域
- 6：事業者
- 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	勝田茅ヶ崎わいわい子育てサロン	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	育児支援を主とする施設やイベントが少ない勝田茅ヶ崎エリアで、未就学児とその保護者を対象とした子育て支援の一環として実施。主任児童委員、区社協、区子ども家庭支援課と連携し、日常的な交流の場を作る。	4:子ども・青少年		未就学児とその保護者を対象として、主任児童委員、区社協、区子ども家庭支援課と連携し、コンフォール集会所で初の子育てサロンを開催。地域ケアプラザからは、マット・遊具を持参する。	9	287
2	おしゃべりサロン	平成14年4月	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	・シニア世代がいくつになっても地域の中で自分らしい生活を続けていけるよう、地域情報の提供、介護予防普及啓発に努める。 ・地域住民が把握している情報や課題などを共有する。	1:高齢者		各団体の協力を受け毎月テーマを設けて、おしゃべりだけでなく体操や歌などを楽しむ。CPの関りが少なくなってきたことから、今年度から毎月10分程CPの時間をいただき、情報提供等を5職種で参加をしていく。	6	40
3	ワンステップサークル	平成29年4月	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	・住み慣れた勝田団地で、いつまでも元気で生活ができるために、身近な集会所で介護予防・社会参加の機会の継続提供が出来るよう協力。生活援助員も参加、協力により、困りごとへの対応や異変に気付く。	1:高齢者		体操、口腔体操、歌などを行い、お茶時間とケアプラザからの話。体操だけでなく、お花見や食事会など外出の行事も取り入れなど、無理のない範囲で活動を継続。	15	228
4	みんなのタカララジオ体操会	令和2年7月	5:共催（1と3）	1:優先的に取り組み	・コロナ禍で外出の機会が減った地域の方々（高齢者）が、外出するきっかけとして ・体操を通じたコミュニケーションづくりと、新栄地域ケアプラザの周知として ・三密を避けて誰でも参加が出来る事業であり、地域住民の健康の維持増進のため	5:地域		ファミリーマート新栄町と日産プリンス神奈川販売部筑港北インナー店にも協力を得て、周知や参加を促した。ラジオ体操第一とブルーライトヨコハマ体操を実施。	5	127
5	元気！つながりサマーレター講座	令和2年8月	5:共催（1と3）	1:優先的に取り組み	・コロナ禍で不安な日々が長く続き、気持ちが晴れない中、手紙・はがき（残暑見舞い）を通じたコミュニケーションづくり ・文章を考える、ペンを持って書くことで脳の活性化	1:高齢者		・講師に貸室団体の絵手紙サークルをお呼びし、見本の作品づくりを全員で見て作り方を学び、各自テーブルで作品づくりを作業。 ・作業は簡単で参加者全員が完成することが出来た、日本郵便がハガキ協力。	1	7
6	介護者家族のつどい	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護についての不安や情報などを気軽に話し合える場の提供。	1:高齢者		・介護者当事者同士の情報交換を主とし、包括支援センターからの情報提供も行う。 ・毎月第3金曜日	3	6
7	新栄しんしんサロン	令和1年度	4:共催（1と2）	1:優先的に取り組み	・制度の狭間にいる方が気軽に集える場。 ・障害者も相談できる場としてケアプラザの周知 ・障害者支援者間の連携強化。	2:障害児・者		・茶話会をベースに、参加者の希望に応じカラオケやゲーム等で過ごす。 ・コロナ感染予防の中、再開初回は情報交換と、距離を取りジェスチャーゲーム実施。障害者支援事業所の参加協力あり。 ・毎月第4金曜日	4	22
8	しんちゃんの輪	平成26年7月	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・施設協力医と地域のケアマネジャー、介護保険事業者による医療・介護の多職種連携の体制構築。	6:事業者		・協力医、CM、薬剤師、看護師、サービス提供責任者、デイ相談員、福祉用具相談員等が集まり、情報/意見交換・勉強会を開催。 ・3か月に1回 水曜13:30～14:30（6.9.12月に開催、2月は中止）	3	31
9	憩いのひろば	平成15年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①高齢者の交流の場の提供（外出目的、閉じこもり予防） ②ボランティア活動の場の提供 ③介護予防の情報提供や実技などの実施	1:高齢者		・高齢者の交流の場を提供します。 ★介護予防についてブルーライトヨコハマ体操 ★レクリエーション・・・季節の行事・お菓子作り・脳トレ・ゲーム等 ★茶話会・・・おしゃべりしながらお茶やお菓子をいただきます。	10	199
10	新栄お話の国	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	0歳から6歳以下の未就学児とその保護者を対象とした子育て支援の一環として実施する。育児におかれる様々な専門機関と連携し、身近な子育て情報の提供を行い、育児不安の軽減を図ります。また、地域の身近な場所で日常的な交流の場を作り、今後において地域活動へ参加するきっかけとなる場、地域福祉に関心をもつきっかけとなる場を提供することを目的とする。	4:子ども・青少年		・奇数月第2水曜日 11:00～12:00にロバの子お話し会さんと協力しながら、人形劇やパネルシアター、リトミックを行っています。	2	47
11	つくしんぼサロン	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①子育て支援の一環として地域の方に子育ての情報交換や交流の場の提供 ②子育てに関するニーズの把握 ③ボランティア活動の場の提供	3:養育者及び乳幼児		・0歳児～1歳児向けのサロンです。特に申し込みは必要とせず、出入り自由とします。部屋いっぱいマットとおもちゃを広げ、親御様と乳幼児同士の交流と情報交換を行います。年1回、都筑のニューフェイスのイベントを行いました。 ・茅ヶ崎南保育園や大熊保育園から先生が来られ、育児相談や絵本の読み聞かせを行っています。 ・毎月第1金曜日 10:00～14:00 コロナ禍につき当面～12:00までの時短開催。	5	53
12	ママパパと赤ちゃんのための健康講座	平成25年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	離乳食を食べ始めてから2ヶ月を過ぎたころの赤ちゃんのための講座。食事編では離乳食の作り方や注意点等、運動編では赤ちゃんの運動する大切や意味を説明。その他、育児に関するお役立ち情報を提供や相談の場。	3:養育者及び乳幼児		区との共催事業にて運動編を福祉保健センターで開催。食事編ではケアプラザにて開催。運動編では赤ちゃんママに効果的な運動や体操を学ぶ。食事編では赤ちゃんママが摂取することが望ましい食材や食事内容を学ぶ。	1	4

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業			1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)	2: 福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業			4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	茅ヶ崎南子育てサロン	平成30年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	MGCRS地区周辺にお住いの未就学児とその保護者を対象とした子育て支援事業の一環としてMGCRS関係団体と共催事業として実施する。身近な場所で子育てサロンを行い、育児不安の軽減を図ります。また、ボランティアのシニア世代と子育て親子が地域の身近な場所で日常的な交流の場を作り、今後において地域活動へ参加するきっかけとなる場を提供することを目的とする。29年度でケアプラザによる自主事業は終了したが、地区社協より再開を望む声もあり、30年度より地区社協主催事業として再開。	4: 子ども・青少年		・参加者同士の交流、地域の子育てボランティアによる保育、情報交換、育児相談などを行います。場所はメノンふじの木台集会所で、12月はクリスマス会を開催。31年1月より毎月第2火曜日 10:00～12:00開催する。コロナ禍につき当面11:30までの時短開催。	6	143
14	新栄子育てサロン	平成17年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	①地域の方に子育ての情報交換や交流の提供 ②子育てに関するニーズの把握	4: 子ども・青少年		未就学児向けのサロンで、特に申し込みは必要とせず、出入り自由とします。部屋いっぱいマットとおもちゃを並び、親御様と乳幼児同士の交流と情報交換を行います。お参事の持参は自由です。見守りとしてR1年度より包括から地域交流が担当する事業として5月より実施。みんなで唄う、音楽を聴く(回想療法)の他に唄いながらの手遊びやリズム遊びも取り入れて実施。	6	42
15	唄って元気♪唄サロン	平成28年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	唄をうたう、ギターの色で懐かしい唄を聴いて昔を思い出す等口腔機能向上や認知症予防・閉じこもり予防を目的とする。今年は参加者同士の交流が深められるように音楽をつかった脳トレも行います。	1: 高齢者			4	64
16	大人の脳トレ講座	令和元年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	コロナ禍でも感染予防をしながら活動・交流の場を作り、外出のきっかけを作る。	1: 高齢者		今年度の介護予防事業計画には組み込んでいなかったが、コロナ禍でも感染対策をして行える内容のため、通場づくりの一環として7月に開催。おりがみを使用した脳トレ。次回12月開催予定。	2	18
17	令和のフレイル対策	令和2年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	フレイル対策の必要性の周知、理解の促進。コロナ禍でも前向きに体力づくりに取り組めるポイントの教授。	1: 高齢者		昨年度3月に予定していた運動講師による講座を、8月に開催。講座形式とし、コロナ禍でも取り組める運動のポイントを織り交ぜた。	1	11
18	ファミリーカフェ	平成29年4月	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	高齢者が住み慣れた場所で、いつまでも元気で生活ができるために、身近なマンション集会所で介護予防・社会参加の機会の継続提供が出来るよう協力する。	1: 高齢者		脳トレ体操、口腔体操、ギターとピアノで歌。住民が主体になり、健康づくりのみならず地域での生きがいの場、参加し続けられる場とした。	1	30
19	歌声喫茶 ゆいびー 特別編	令和2年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	新栄早瀬地区は新栄地域ケアプラザの認知度はあるが、接点のある高齢者は限られている。新栄地域ケアプラザの機能理解の向上と、地域住民との関係性構築のきっかけづくりとする。	1: 高齢者		ケアプラザの時間として「ブルーライトヨコハマ」を小池先生の太正琴に弾いてもらい、コーディネーターが前方で体操の見本となり、参加者と一緒に健康体操を行う。	1	24
20	お寺で体操	令和二年	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	お寺と地域ケアプラザが連携し、新たな地域コミュニティの場を創出する。コロナ禍で外出の機会が減った地域の高齢者の外出するきっかけとして、健康の維持増進のため。	1: 高齢者		挨拶、講師による脳トレを含めたストレッチ体操、お寺見学、身近な場所で介護予防・社会参加の機会を提供出来た。	1	11
21	レコードカフェ	平成27年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	シニアを参加対象とし、閉じこもり予防や外出支援を目的に仲間づくり・生きがいづくりの提供を行う。長年培ってきた豊かな経験や技能、知識を生かして活動していく、地域での居場所づくり・活躍のきっかけづくりとなる“地域デビュー”を支援します。	1: 高齢者		レコードをかけるボランティアが進行し、コーヒー等のドリンクはボランティアが行います。2時間たっぷりレコードを聴きながら参加者同士で交流しました。	1	26
22	打楽器コンサート	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	未就学児を対象とし、実際に打楽器に触れもらい感性を育てる重要性を保護者へ問いかけ、子育ての悩みや不安を抱えている保護者への活力に繋げていく。参加してくれた親子へケアプラザでの子育て支援事業を周知する場とする。	3: 養育者及び乳幼児		「NPO法人打楽器コンサートグループ あしあと」がケアプラザの主催事業として開催します。感染対策として参加人数を15組に絞り、実際に打楽器に触れてもらうことや、手作り打楽器と一緒に演奏してもらう。	1	32
23	つながろう年賀状講座	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	「年賀状」は、コミュニケーションツールや生活スタイルの多様化など、作成を辞退する方々や、今年度はコロナ禍による活動自粛や外出控えや非接触型の生活スタイルが求められる、人とのつながり方やコミュニケーション方法を再考する機会とし年賀状を作成する。	1: 高齢者		貸室団体絵手紙サークルによる講師指導の下、開催する。今回は日本郵便(株)より年賀状を無償で提供して頂けることになり、高齢者を対象としたつながりづくりに役立ていく。	1	9
24	新栄作品展	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	ケアプラザ祭りが中止となり地域へ発信するイベントが無く残念な声がかかっているため、感染対策を施すことが可能な「作品展」を開催することで、またケアプラザに来た事のない子育て世帯や地域住民の来館するきっかけとする。	5: 地域		毎年CP祭りに参加くださる保育園や貸室団体の他、近隣のシニア保育園や早瀬中学校個別支援級、みどり養護新栄分教室の作品を11/2～12/1展示。	1	74
25	年末お掃除隊	平成23年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	・普段利用している貸館を掃除することで、利用時の環境維持の意識を持ってもらうことや、掃除を通じて団体と個人ボランティアとの交流の機会とする。	7: その他		毎年年末の恒例行事として、職員とボランティアとで掃除を行う。掃除後はお茶会で参加者同士の交流を図っていたが、コロナ禍にて今年度は中止した。	1	19
26	新栄てくてくウォーキング	令和2年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	誰にでもできるウォーキングを通じてフレイル予防の知識を深め、参加者が新しい生活様式を踏まえた介護予防に取り組むことができる。	1: 高齢者		地域のウォーキング指導者より効果的なウォーキングについて学び、各々が取り組む。	4	44

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることを
 ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
27	メンズライフ講座	平成28年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	男性が日中に外にいないことをみんなで問題視し、閉じこもり予防、外出支援、仲間づくりを行う。今年度はコロナの影響もあり、極力外出をメインにし、男性の生きがいづくりのきっかけとなるよう支援をする。	1：高齢者		① 都筑散策（ウォーキング） ② 男の家事（家事） ③ ボランティア体験（ボランティア） ④ クラフトビール講座（腕まくりして楽しむ）	0	37
28	第2弾 打楽器コンサート	令和2年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	未就学児を対象とした打楽器コンサート。第1弾は子どもを主とした楽曲構成としましたが、第2弾はママ・パパ・妊婦さんを対象とした内容に変更して開催。	3：養育者及び乳幼児		緊急事態宣言発令により集客しての開催を中止してライブ（Instagram）とYouTube配信に切り替えて開催した。	1	5
29	司法書士巡回相談会	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・相続、遺言、成年後見制度などに関する権利擁護関係の相談が身近な場所で行えること。地域包括支援センターが権利擁護相談窓口を担っていることの周知活動の一環。	1：高齢者		・司法書士による、相続、遺言、成年後見制度等の権利擁護に関する個別の無料相談会。事前予約制。年1回実施。相談時間は1組30分。	1	3